

学位論文審査結果の要旨

博士課程 ④・乙	第431号	氏名	谷山 ゆかり
審査委員		主査氏名	石田 康
		副査氏名	高宮 孝悟
		副査氏名	西頭 英起
[論文題名] <i>PER1</i> Polymorphism Associated with Shift Work Disorder (Sleep and Biological Rhythms, Accepted)			
[要旨] <p>交替勤務スケジュールで働く労働者は、「夜間勤務中の過度な眠気」や「昼間に睡眠をとるための不眠」をしばしば経験する。これは睡眠障害国際分類において、交替勤務障害 (SWD) と呼ばれる。しかしながら、必ずしも全ての交替勤務者が SWD になるわけではない。学位論文審査出題者はこの SWD の感受性の違いに時計遺伝子多型が影響しているのではないかと考え、横断研究において、SWD と時計遺伝子多型との関連を調査した。</p> <p>その結果、SWD 群では非 SWD 群と比べて、Epworth Sleepiness Scale (ESS) 得点と Pittsburgh Sleep Quality Index (PSQI) 得点が有意に高かったが、それ以外では有意な差は認められなかった。各遺伝子型の割合はハーディ・ワインベルグ平衡を満たしていた。また、独立変数として、年齢、BMI、交替勤務年数、喫煙率、飲酒率、1日のカフェイン飲料の本数、生活状況 (単身者、家族同居者) 及び各時計遺伝子多型を含んだ多重ロジスティック回帰分析の結果では、<i>PER1</i> rs3027188 G/G 型 (オッズ比: 0.29; 95%信頼区間: 0.08-0.97) と C/G 型 (オッズ比: 0.43; 95%信頼区間: 0.19-0.96) で SWD との関連を認め、変異型アレル保有者で SWD の感受性が高くなった。その他の独立変数では有意な関連は認められなかった。</p> <p>本研究の結果、SWD 感受性と <i>PER1</i> rs3027188 多型の関連性が示唆され、学位授与に値する論文であると判定した。</p>			